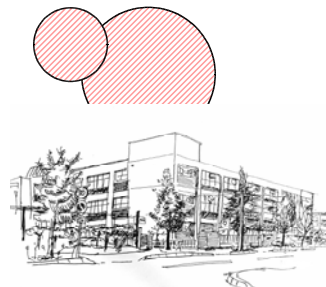


# 明星中学校だより

## 知と和と粘り



〒 070-0025 旭川市東5条1丁目

Tel 0166-26-0468 Fax26-0469

E-mail: myojyo@myojyo.jhs.asahikawa-hkd.ed.jp

■発行責任者 校長 増茂 薫

■発行日 平成24年2月9日

◇第15号◇

### 全員合格を祈っています

## 旧職員ビデオレター・合格の舞・応援メッセージ ・思い出のDVD・吹奏楽応援演奏

### 密度の濃い一時間 三年生を励ます会

来週から、いよいよ公立高校の推薦入試・私立一般入試が立て続けに始まります。すでに一部の入試は始まっていますが、やはり大勢が挑むのは2/13と14からとなるわけです。

2/6(月)の1校時、インフルエンザの影響で延期していた「三年生を励ます会」が実施されました。ウィルスの感染力はすさまじく、延期しても生徒会本部役員の準備が難しいのでは…という時期もありました。が、そんな心配を微塵も感じさせない、とても感動的な企画運営でした。観衆の意識や視点をちゃんと理解して、場面を適確に切り換え、しかも繋ぎの連携が見事で、その構成は上質のドラマ仕立てのようでした。

山川教頭先生(愛宕中)、虻川



先生(永山中)、掛水先生(鹿追町:瓜幕中)は、3年生が1年生の時に教科のご指導をいただきました。「努力を積み重ねてもかなわないことがある。でも、努力をしない者に得るものはない」(by 山川教頭先生)

5名の「巫女」さんが登場して、生徒会を代表して、三年生一人一人にシャープペンシル(「合格祈願 贈 旭川市立明星中学校生徒会」と印字されています)をプレゼント。その後、うやうやしい雅楽「越天楽」か



ら一転し、木村由姫の「Love & Joy」がかかるやアップテンポのリズムで「合格の舞」。これには、一・二年生の学級委員長も加わり、会場には健康的な笑いが広がりました。間奏には、励ましのメッセージを掲げます。

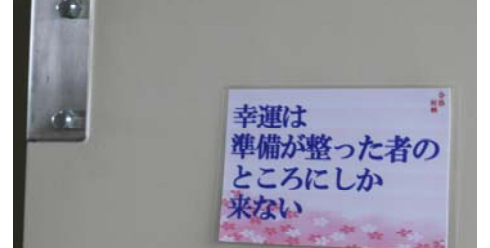
三年生を中心とした、この1年間の思い出の写真集がスライドショーで映し出されると、懐かしさから漏れる感嘆の声で、

気分はもう卒業式のようでした。時々、挿入されている励ましのテロップ(「踏み出せ最後の一步 合格への道」等)は、ジーンと心にしみ入るもので、一瞬だけではもったいないくらいでした。

間合いよく、吹奏楽が、いきものがかりの「笑ってたいんだ」を演奏し、三年生への激励が幕を閉じました。

前会長の斉藤さんから、昨年、自分たちが取り組んできた以上の内容に感謝のことが述べられ、励ます方にも励まされる方にも、その場にいた者だけが共有することのできる温かい雰囲気が流れました。

三学期から、三年生の廊下やトイレが一変していました(下写真)。皆が応援しています!



だけでなく、朝陽が昇るのを見る、カエルやトンボを素手で捕まえる、風呂掃除を自分の仕事とする、何も道具がなくても幼児と遊べる…等。

昔は自然に誰もが当たり前に行っていたことですが、今は、ほおっておくと何ら経験なく年齢だけは大人になってしまう子どもが増えていくように思います。私達、大人側の手立ての必要性を感じます。

## 冬休みもまた、登校してみました

日 学年	学習会	
	12/26	12/27
1年生	69	62
2年生	41	57
3年生	28	20
小計	138人	139人
合計	のべ277人	

日 学年	健康体力増進プロ	
	12/26	12/27
1年生	7	12
2年生	4	3
3年生	0	0
小計	11	15
合計	のべ26人	



夏休みに引き続き、学習会と健康体力増進プログラムに多くの生徒が参加しました。学習会は、二日間で1年生18コマ、2年生19コマ、3年生16コマの五教科を設定したところ、参加者はのべ人数で左表のとおり。また、午後からは厳寒の中、雪中サッカーやラグビー、かまくらづくりに取り組みました。ほおを真っ赤にして、球を追いかけたり穴を掘る姿は、現代では珍しいことなのかもしれません。男女が分け隔てなく、一緒に取り組むこともなかなか難しいのが現実です。体験不足が叫ばれて久しいで

すが、大金を投じて行う「構えた体験」

だけでなく、朝陽が昇るのを見る、カエルやトンボを素手で捕まえる、風呂掃除を自分の仕事とする、何も道具がなくても幼児と遊べる…等。

昔は自然に誰もが当たり前に行っていたことですが、今は、ほおっておくと何ら経験なく年齢だけは大人になってしまう子どもが増えていくように思います。私達、大人側の手立ての必要性を感じます。



■発行責任者 校長 増茂 薫

■発行日 平成24年2月9日

◇第15号◇

